

## 第5回 マックス『心のホッチキス・ストーリー』大募集

～毎日の生活の中で、「あなたが今、ホッチキスしたいこと」をお寄せください～

マックス株式会社では、“あなたが今、ホッチキスしたいこと”を募集します。

何気ない生活の中にある、「今の幸せ」「家族の結束」「人との付き合い」「恋人との思い出」など、いつまでも心にとどめておきたい思いや出来事などをお寄せください。

特に優れた作品1点を『マックス・心のホッチキス大賞』とするほか、高校生・中学生・小学生以下の各部から『マックス・U-18大賞』として3点、優秀作品として『マックス賞』を5点選び、表彰します。

前回は、過去最多となる4,835件の応募があり、小学生から90歳代までと幅広い層から作品が集まりました。作品には、日常の中で自然と発せられた一言や振る舞いにたくさんのしあわせが詰まっているものが多くみられ、人間味あふれる思いやりの心を強く感じました。

難航した選考の結果、大賞は、シングルマザーの道を選んで仕事と育児の両立にはげむ30代女性の作品となりました。弱音をはかず仕事も育児も頑張るママの様子を感じとったのか、寝かしつけたはずのまだ小さなお子様がママの腕を取って一言……。短い言葉にママをちゃんと見守る優しさが溢れていて胸に響きました。

募集概要は下記の通りです。

### 記

#### ◇「心のホッチキス・ストーリー／あなたが心にとどめておきたいこと」募集要項◇

応募資格:どなたでもご応募いただけます。

募集内容:あなたが心にとどめておきたいことや、つないでおきたいこと。

(例えば、「今の幸せ」や「家族の絆」「友だちとの思い出」など、どんなことでも結構です)

募集期間:平成26年10月1日(水)～平成26年12月7日(日) ※当日消印有効

応募方法:原稿は400字程度(超過、未満可)。自作未発表作品に限ります。

表 彰:

マックス・心のホッチキス大賞	1点	ギフト券5万円とマックス製文具セット(4千円相当)
マックス・U-18大賞(高校生の部)	1点	図書カード1万円とマックス製文具セット(4千円相当)
マックス・U-18大賞(中学生の部)	1点	図書カード1万円とマックス製文具セット(4千円相当)
マックス・U-18大賞(小学生以下の部)	1点	図書カード1万円とマックス製文具セット(4千円相当)
マックス賞	5点	図書カード5千円とマックス製文具セット(4千円相当)

※マックス・U-18大賞は、高校生以下の応募作品が対象です。

応募先:当社ホームページの応募専用フォームもしくは郵送で受け付けます。

<当社ホームページの場合> [https://wis.max-ltd.co.jp/eng/story5\\_form.html](https://wis.max-ltd.co.jp/eng/story5_form.html) ※平成26年10月1日より開設

<郵送の場合> 住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号、ペンネームを明記の上、以下の宛先までご応募ください。

〒103-0027 日本郵便株式会社 日本橋南郵便局留

マックス「心のホッチキス・ストーリー」事務局 係

審査発表:当社にて厳正な審査をし、入賞者には直接通知し、ホームページ上に掲載いたします。

発表は平成27年2月下旬を予定しております。

著作権:応募作品の全ての著作権(著作権法第27条および第28条に定める権利を含む)は、マックス株式会社に帰属いたします。また、応募作品は、返却いたしません。なお、応募作品は、出版、映像化(映画・テレビ・DVDなど)、舞台化、放送、ネット配信などの方法で利用することがあります。

#### 第4回 心のホッチキス・ストーリー受賞作品

【マックス・心のホッチキス大賞】 熊本県 女性 30代 きんぎょ

長男が2歳になった頃、私はシングルマザーの道を選んだ。  
母一人、子一人。地元での二人暮らし。  
実家の両親は、私たち親子を自立させる為、同居を拒んだ。  
息子を育てて行く為にした新しい仕事は、お給料を重視した分とても厳しく、毎日が戦いだっただ。  
研修中、グループの皆が居残って勉強するなか、一人、定時に帰る不安。  
まだまだ手がかかり、育児を楽しむ余裕もない。  
ある日、仕事で失敗し、泣きたい気持ちを抑えて息子に接していた。  
この子が寝るまでの我慢だ。  
この子が寝てから思い切り泣いたらいい。  
寝かしつけるため、布団に入った。目を閉じて寝たふりをする。  
しばらくして、静かになった息子。  
そろそろかなと思った時、突然、小さな腕が私を包んだ。  
「ママ、がんばれ。」  
こらえていた涙がポロポロと流れ落ちる。  
私は一人で戦っているわけじゃない。  
私の隣にはいつも、世界一の味方がいる。  
弱い自分に喝を入れながら、温かな気持ちで眠りについた。

【マックス・U-18大賞(高校生の部)】 三重県 女性 17歳 ひなびー

私のお父さんは、仕事が終わると、よく帰り道にケーキやアイスを買ってきてくれる。私や妹やお母さんの分だけ買ってきて、いつも自分の分は買っていないから、私と妹から一口ずつあげるのが普通になっていた。どうして自分の分を買ってこないのかと聞くと、「いらんから買わんだけや」と言う。  
けれども私は知っている。夜中、お父さんが「今日も一口くれたで、俺に」と、嬉しそうな声でお母さんに報告していたこと。「うちには、ええ子が二人生まれてきてくれたなあ」。漏れ聞こえてきたお母さんの言葉を私は一生忘れないだろう。  
今日もお父さんは帰ってくるだろうか。一つ足りないお菓子の入った箱を抱えて。

#### 【マックス製文具セット】

40枚までとじられる  
ハンディホッチキス



軽い力でらくらく除針  
スムーバ



個人情報保護用ローラー式スタンプ

ココロケシコ  
With (レターオープナー)



Glueliner

詰め替え式テープのり  
テープのり用下敷き



○ 本件に関するお問合せ先 ○

マックス株式会社 IR・広報室

TEL.03-3669-8106

報道に関するお問合せは、[こちら](#)まで